

# つながり

北中学校 2 学年  
第 10 号  
令和 7 年 2 月 6 日

寒さが少しずつ和らいできており、過ごしやすいになりました。2 学年では、今のところインフルエンザ等の感染症が流行せずに学校生活を送っています。

さて、2 学年は「3 年生を送る会」において準備を始めました。今年度は 1 年生と一緒に作り上げていきます。先輩ぶるのではなく、先輩らしく 1 年生をリードする姿が見られます。また、「進路」についても学習を始めました。公立と私立の違いや千葉県の学区について、また、進路選択の際に重要となる「自分がしたいこと」「興味・関心のあるもの」について考えています。3 年生において少しずつ進路学習をすすめていき、保護者の方とともに、よりよい進路選択ができるようにしていきたいと思えます。

学年主任 森田 伊織

## ～「高校出前授業」がありました～

1 月 21 日（火）に、近隣の 6 つの高等学校から先生方をお迎えし、授業を行っていただきました。商業、工業、情報処理、生物工学、環境化学、国際教養など、各校の特色を生かした授業を展開していただき、生徒の皆さんにとって、大変良い体験になったことと思えます。どのような授業で、どのような印象を受けたのか、感想を聞いてみました。（次ページにも続きます。）

千葉学芸高校受講 秋元 琉音

僕は高校の出前授業でパソコンを分解しました。普段は見られない中身を見ることができて嬉しかったです。他にも、パソコンや部品について詳しく教えてもらうことができ、良い経験になりました。この経験を生かしながら、将来のことを考えます。

東金商業高校（プログラミング）受講 浅野 結音

僕はプログラミングの授業を受けました。プログラミングの授業では、タブレット端末を使用し、プログラミングの基礎を学び、スーパーマリオを通してアルゴリズムを学びました。この貴重な経験を進路選択に生かしていきたいです。

東金商業高校（簿記）受講 岩本 礼稀

僕は、「初めての簿記『文化祭でたこ焼きを売ろう』」の授業に参加しました。授業の内容は、主に計算で難しかったです。この経験を、数学の授業で生かしたいです。また、進路選択において、簿記や情報学科に視野を入れてみたいです。

茂原樟陽高校受講 大西 慧姫寿

私は出前授業で七宝焼きを作りました。七宝焼きとは、釉薬（うわぐすり）という、色がついている薬品を銅版に盛り、800 度の電気炉に入れて 2 分焼くとできるものです。私は七宝焼きを作ったことがなく、作ってみると意外と難しかったです。焼き上がった際にイメージしていたものができてびっくりしました。すごく楽しかったです。進路の選択肢に、工業系の高校を視野に入れるのも良いなと思えました。

大網高校受講 タヒリ ムシュタバ

僕は出前授業で、犬とふれあいました。犬は元気で、とても可愛かったです。大網高校の生徒のみなさんに、散歩の仕方や犬の抱き方を教えてもらいました。この経験を生かして、苦手な犬とも楽しく付き合っていきたいです。

東金高校受講 ファルハン ハムナ

今回、私が東金高校の授業で受けた内容は、「他の国では年越し前にどのようなことをするのか」です。そこで私が印象に残ったことは、国際教養科なので、全て英語で授業を受けるということです。中学校の英語の授業でも指示は英語ですが、あまり日本語をはさまないことに違いを感じました。東金高校は私がずっと通いたいと思っている学校だったので、ひとつのモチベーションになりました。楽しかったです。

東金商業高校（プログラミング）受講 湯浅 天輝

僕は出前授業を通して、プログラミングの基礎を学びました。授業では、矢印キーを使用して、スーパーマリオをジャンプさせたりファイアボールを放ったりするようプログラミングしました。僕はこの経験を進路決定に役立て、将来につなげていこうと思います。

成東高校受講 吉田 虎太郎

今回私は成東高校を受講させていただきました。内容は図形を用いた和の計算でした。数学の新しい一面を見ることができたと思います。そのため、他の教科も意欲的に取り組み、テストの得点アップを目指して頑張ろうと思います。

来年度に向けて、進路に関する学習が始まりました。初回は高校出前授業を踏まえて学年集会の中で実施し、「受検(験)までの流れ」をはじめ、進路に関する基本的な話がありました。話を聞いたりインターネットなどで情報を得ることももちろん大切ですが、「自分のしたいこと」や「自分の興味関心のあること」について考えるにあたり、実際に授業を経験したり、校舎や在校生の雰囲気を見たりすることで、新たな発見や感動があると思います。これから高校見学の案内が増えてくると思いますから、担任の先生を通して案内があった際には、積極的に参加してみましよう。